

夏季期間における宿泊、抽選申し込みについて

夏季期間は宿泊利用が集中することが予測されるため、通常期間と方法が異なります。「抽選申し込み」→「結果通知」→「宿泊申し込み」となります。皆様のご利用をお待ちしております。

抽選について
 抽選期間：5月1日（火）～5月8日（火）
 提出書類：「夏季期間宿泊予約申込書」※HPで取得できます。
 抽選日：5月9日（水）
 結果通知：5月15日（火）までに「結果通知書」を郵送いたします。

宿泊申込について
 当選された方は、以下の形でお手続きが必要です。
 ○5月25日（金）までに提出する書類
 「野毛センター使用申請書」（区様式）及び「宿泊計画書」
 ○宿泊7日前までに提出する書類
 「宿泊者名簿」（部屋割り等含む最終人数のご連絡）
 ○宿泊当日までに提出する書類
 「保護者全員の同意を得ている旨の報告書」

<夏季期間の宿泊可能日>
 夏季期間：7月21日（土）～8月31日（金）
 上記の期間は、週2回（月・木曜日）のメンテナンス日を除き、下記のパターンで1泊2日の宿泊利用が可能です。

パターン1：火曜日から1泊2日
 パターン2：水曜日から1泊2日
 パターン3：金曜日から1泊2日
 パターン4：土曜日から1泊2日
 パターン5：日曜日から1泊2日

のげ青庭部

庭の近況報告。(冬編)

のげ青の中庭には、一畳強ほどのガーデンベッド（花壇のような畑）が6面あり、年間通して野菜の栽培をしています。畑の作業・管理は、基本的に毎週木曜日に希望者が集まり実施しています。無事育った野菜たちは水曜日の「ホットな食卓」に登場します。2月現在、白菜、ほうれん草、小松菜、春菊、にんにく、えんどう豆が育ちつつあります。作業の後は、間引き菜や夏につくった梅干し、梅酢、手元にある材料を活用した昼食作り。大地の恵みに感謝しながら、集まったみんなで知恵をしぼり、手をかけたご飯を食べる時間は、至福のひと時になっています。中庭の梅の木がつぼみをつけ始めています。春を感じながら、3月には種まき、植え付けが始まります。



のげ青掲示板

■ゴールデンウィーク期間の宿泊について
 ゴールデンウィーク期間については、通常のスケジュール以外にも宿泊が可能です。詳細はお問い合わせください。

・宿泊日程
 5月3日（木）～5月6日（日）
 ・申込期間
 3月1日（木）より宿泊当日7日前まで受付

■「地域サポーター」募集中！
 のげ青では中高生・若者たちによる多種多様なプロジェクトが実施されており、若者の活動を知りたい方・応援したい方を「地域サポーター」として募集しています。詳しくはお電話か本館事務室窓口までお問い合わせください。
 （※対象：世田谷区在住）

特典として
 ・本誌「のげ青通信」を年4回の送付
 ・年2回実施するイベント（のげ青緑日・のげ青フェスティバル）にご招待

地域懇談会を実施しました。

2月10日（土）に、地域住民や利用者の保護者、子ども・若者を支援する施設や団体のみなさんにお集まりいただき、地域懇談会を実施しました。当日は、センターからののげ青の概要紹介、平成29年度の取り組み説明の後、参加したみなさんと意見交換をさせていただきました。地域住民の方からは「地元のお祭りにいつも参加している。いい活動なので地域に伝えていきたい」といった声も聞かれました。



のげ青の人々。

こやま ゆみ
 ユースワーカー 古山 優美 さん

どうも、こんにちは。のげ青のスタッフの古山です。大学生の時に学ボラになってからののげ青がだいすきになってしまい、いまではホットな食卓をはじめ、様々なプロジェクトに関わっています。「のげ青にいる仲間たちとやりたいことを思いっきりやる」ことを大切に、私は色々な面白いイベントをやってきました。みんなで楽しいことをやりましょう！



普段は「ゆ〜ゆ」と呼ばれています。アイドルのことや体を動かすことが好きです。みなさんののげ青でお会いしましょう〜

世田谷区立
 野毛青少年交流センター

〒158-0092 東京都 世田谷区 野毛 2-15-19
 TEL 03-3702-4587 / FAX 03-6809-8739
 Mail nogesei@npobunka.net / Twitter @nogesei_youth
 Website https://www.facebook.com/nogesei0510

のげ青でのさまざまな活動はフェイスブックページにて公開しています！ぜひご覧ください！



のげ青通信

のげ青通信とは、世田谷区野毛にある若者たちの交流スペース「世田谷区立野毛青少年交流センター」の活動を中心に、野毛地域のいろいろな情報を発信する情報誌です。

NO.13

2018.4.10 発行

第3回 のげ青フェスティバル 開催しました！

3月11日、「第3回 のげ青フェスティバル」を開催しました。3回目となる今回ののげ青フェスティバルは、近隣地域の方々や、区内で若者支援の取り組みをしている団体の関係者の方々、およそ200名の皆様にご来場いただき大盛況となりました。今回のフェスティバルでは、センターを利用しているメンバーたちの、「やってみたい!」「知りたい!」「考えたい!」をテーマに企画作りを進めました。

当日実施したのは、「ホットな食卓プロジェクト」や「のげ青ラジオ+Heart in Heart-」をはじめとした、メンバーたちによる平成29年度ののげ青活動報告。疑似的にまちづくりの議論を体験できる、メンバー考案の「カイザーゲーム」、マンガやアニメの設定について議論をする「空想科学読本の会」など、普段ののげ青を感じられる企画。人が集まる場の「空気」や、ジェンダー、発達障がいなどをテーマに、じっくり考え、意見交換をする企画。音楽ライブや、屋外の倉庫にみんなでペイントをする「タイムトラベルアート」。そんな、多くの方々を楽しめる、フェスならではの多彩なプログラムが実施されました。

「いつものメンバー」だけでなく多くの人が集まるフェスを通じて、たくさんの交流の場が生まれていました。企画をしてきたメンバーたちからは、「たくさんの、多様な人がいてそれだけで楽しい」、「初めて出会う人と話をする中で発見や気づきがあった」、「自分の企画したプログラムに人が集まってくれてよかった」といった、新たな出会いを喜ぶ言葉が多く聞かれました。

最後に、この日のためにみんなで歌詞を考えたのげ青のテーマソングを、来場者のみなさんもいっしょに歌って幕を閉じました。人と出会うことで、自分たちの世界が広がっていくワクワクが感じられるのげ青フェスティバルとなりました。

協力！若者と咲かせるネットワークせたがや

今回ののげ青フェスティバルでは世田谷区内で中高生や若者を応援している個人や団体のコミュニティ「若者と咲かせるネットワークせたがや」に計画段階からご協力いただきました。当日は畳スペースで「お茶の間トーク」を開催！「居心地の良いところの必須条件」「自己肯定感について」「恋バナ」といったテーマが書かれたサイコロを振って、出た目のテーマについて話してみる企画でした！また、閉会式での感想交流のファシリテートもしていただきました！



のげ青 フェスティバル

× ノゲセイトライアングル 活動報告

のげ青フェスティバル内でも報告されたノゲセイトライアングルでの若者たちによる活動報告をご紹介します。

※ノゲセイトライアングルとは、若者たちの「やってみたい!」を応援するプログラムです。定期的に集まって企画立案や話し合いを実施していきながら、のげ青を中心に様々な活動を展開しています。

ホットな食卓プロジェクト

ホットな食卓は、毎週水曜日みんなで一緒にご飯を作り、食べるプロジェクトです。のげ青フェスでは、活動報告と展示発表をしました。活動報告は、メンバーがこれまでの食卓に対する思いや続けてこれた理由などを報告しました。協力団体さんをはじめ、沢山の来場者の皆様の前での発表のなかで『みんなの分の味付けは、怖かった』という話ができました。発表後、「わかる、緊張するよね」など感想を伝えてくれる人もいました。



のげ青ラジオ -Heart in Heart-

月に一回ラジオの収録、編集し、館内で放送している「のげ青ラジオ-Heart in Heart-」はこの3月でついに15か月目に突入しました。のげ青フェスティバルではこれまでの活動の発表、展示を行いました。発表の中で参加メンバーからは「ラジオを通して困ったときは仲間に頼ったらいいということに気づいた」など、これまでのラジオの中でそれぞれが考えたこと、気づいたことなどを発表することができました!



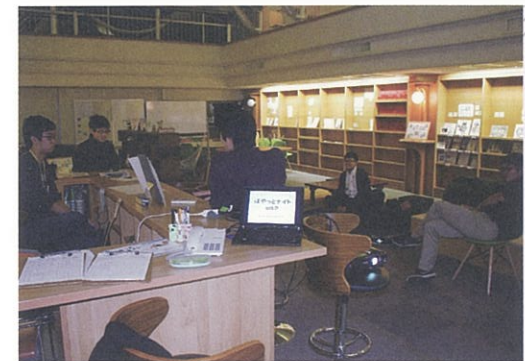
詞の理解を深める会

趣味で作詞をしている若者発案のプロジェクトで、月に1回のペースでお題となる詞をみんなで話し合いながら解釈を深めています。活動が開始してから8か月が経ち、のげ青フェスで様々な人にこの詞の会の面白さや魅力を伝えようと話し合いを重ねました。メンバーそれぞれの思いや魅力が書き込まれたポスターがあるのでぜひ見にいらして下さい!



ぼやっとナイトが始まりました。

ぼやっとナイトとは野毛青少年交流センターの別館2階にある天井の高いホール空間で、ゆっくり過ごす時間です。置いてある本を読んだり、カウンターでコーヒーを飲んだり、ハンモックでゆられたり、寝転んでゆったり過ごしたり、過ごし方は自由です。若者たちの運営する駄菓子屋の実施や、今の自分の状態をわかるようにするイベント、新たな出会いを作るきっかけづくり、普段聞けないような話がじっくり聞けるゲストマスターの話などなど、いろいろあります。いろいろしてもいいし、何もせずにぼやっとしてもいいし。楽しみ方はあなた次第。月に数回、不定期に開催しています。開催日が決まり次第、館内に掲示してお知らせします。一緒にぼやっとしましょう。ご参加お待ちしております。



別館2階のスペースでゆっくりと過ごす若者たち

ふらっとカレッジ報告

のげ青では、未来をつくる若者が、つながり、学び、考え、発信する拠点「フューチャーハブ」を会場に、一般の方々にもご参加いただける講座「ふらっとカレッジ」を開催しました。テーマや内容は、のげ青に集う若者や地域の方々や企画しました。これまでに17回開催し、150名以上の方々にご参加いただきました。

..... Vol.9 / 1.9.sat
新春! 昔あそび
 ~プレーパークがやってくるぞ!~
 ゲスト NPO法人 プレーパークせたがや・プレーワーカー

野毛町公園に遊びの出前に来ているプレーカーを招き、巨大かるたづくり、かるた大会、芋餅づくり等の他、子育ての悩みを話し合うお茶会を開催しました。地域の方々にも子連れでご参加いただき、身体を使った遊びを通じた多世代交流が生まれました。



..... Vol.10 / 1.18.thu
グリーンってなあに?
 ~自分も相手も大切にするコミュニケーション~
 ゲスト 一般社団法人 グリーンサポートせたがや・スタッフ

講演では大切な人やものを失った事で起こる身体上・精神上の変化(グリーン)や、その衝撃・影響は一人ひとり違うということを学びました。後半は、若者だけでなく地域の方々の参加もあり、幅広い年代でお互いの経験や気持ちを聴き合う時間となりました。



..... Vol.13 / 2.18.sun
野毛青少年交流センターのいまむかし
 ~『青年の家』時代の歴史を学ぶ~
 ゲスト 世田谷区教育委員会社会教育主事・元世田谷区社会教育指導員

のげ青の前身である青年の家はどうやって作られたのか。今回、のげ青の外観を検討するなかで、昭和30年代からの青少年事業の歴史とともに青年の家の成り立ち等お話を伺いました。昔の野毛周辺地域の景色の違いに驚く若者や実際に職員として働かれていた方から当時の様子を学びました。



のげ青と地域連携

のげ青の若者が地域行事に参加した近況をご紹介します!

等々力商店街 もちつき大会

等々力商店街のもちつき大会に今年も参加しました! おもちつきやお餅のパッキングを手伝わせていただき、地域の方々と触れ合う機会になりました。

玉川台児童館 チャオチャオ児童館祭り

今回はじめて玉川台児童館主催のチャオチャオ児童館祭りに「駄菓子屋さん ぼりぼりのげ青」として参加しました。メンバーたちの声出しもあってか飛ぶように売れ、すぐに完売しました。残り時間は子どもたちのやっているお店に遊びに行ってお楽しみしました。

深沢児童館 新年ふかさわ子ども大会

今回で3回目の参加となる、深沢児童館主催の新年ふかさわ子ども大会! 中学生から大学生世代のメンバーで遊び場ブースの一角をお借りして、のげ青巨大コリントゲームを出展しました。多くの子どもたちと関わることができ、メンバーからは「また参加したい」という声も上がっていました。

野毛六所神社 もちつき大会

今年は六所神社のもちつき大会に参加させていただきました。以前の盆踊り大会や例大祭で顔見知りになった地域の方々と一緒に、つき手として一生懸命おもちをつきました。いただいたおちは柔らかくてとても美味しかったです!



上/玉川台児童館主催のチャオチャオ児童館祭りに参加した様子。下/野毛六所神社でのもちつきの様子。